

奇妙な動植物(ついで)

高師 田寺寛二

(五) 風鳥

風鳥はニョーギニア及び其附近の島に産する鳥であつて、其羽色の美麗なこと、その形のしなやかなこと、その羽のつき具合など、此世のものとは思へない程である。極樂鳥といふ美名がついてお



るのも無理でなし。此鳥は圖の様に尾翅の長さ三十四インチ(我二尺八寸四分余)もありまして、糸の如く綿々と長く柳の枝の如く爽々と垂れてゐる。雄鳥はとりわけ其彩色が美しく巧みに出来てゐる

です。この美事ないでたちで、人から大切かられ賞められる様に、その美しき羽その雅やかな姿は、雌鳥からもめでられるらしい。此鳥が翼を直上に上げるか、或は之を動かすときは其下か

ら燦然たる黄金色をしてゐる羽が出ます。此羽の先端部の真中に小さな光輪がありまして、すきと

はる様な緑色をして光つてゐるで

す。だから丁度緑色の光線を發する玉の様です。

同じ美しい風鳥の中でも、此光輪のないのもありますし、黒鵝

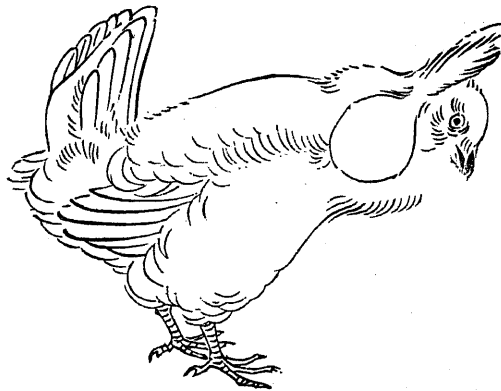
絨の様な細かな羽毛で綾どられ

たコバルトの様な青色をしてゐるものもあります。

(六) テトラオ、クビド鳥

テトラオ、クビドといふ鳥は亞

米利加のカナダ地方にゐる鳥で、其雄は頸の兩側に各一個宛の橙黄色をしてゐる羽毛のない膜質



の袋があります。

この袋は何の爲めになるものかと申しますと、蛙

の咽喉部の兩側にあつて、その鳴

く時に膨大し、其聲を大きくする

爲の袋と同じ様に、其交尾期の間

雄鳥は此袋を膨らして穴の中にく

いもれた様な奇妙な音を發します

此音は随分大きな響がしますので

可なり遠方からでもよく聞えます

前に云ふた様に此袋が此鳥の音を

出す上に大きな影響をもつてゐる

といふことを確かにするまでには

ゑらい學者がいろ／＼研究された

らしいです。

或人の研究では、この一つの袋を針の様な細いも

ので刺すと、音は大分減せられます、兩方刺し破ると斷然止まつてしまつて、全く音が聞えない様になつたこのことです。

此鳥は其交尾期の間、耳房や頸の羽を迸立て、頭の上の毛冠をかくしてしまふといふことです。此圖の頭の上に角の様に突立つてゐる羽は即ちこれです。

また此鳥の雌の袋は雄と同じ様に頸の兩側にあります、余程小さいです、其上に此袋には雄の袋の様に膨れるといふ力が少しもありません。

行水の

すて所なし

虫の聲



史傳

處女のカザリナ

薫風



ビーター大帝の配としてのカザリナは、史多く傳ふ。ビーター二世としてのカザリナ、亦世之を説くもの多し。予今、試に其の雌伏の小史を探らんとす。

カザリナ、アレキスチーナは、リボニアの一小邑、ダーバットの近傍に生れ、兩親よりの遺産として、唯身一つのみなりき。父死してのち、カザリナは、年老いたる母と共に藪屋の内に人と爲り、不自由勝の生活にも、別に人をも羨まず、他